

たまで箱

令和6年
9月定例会

令和6年11月1日発行

NO.76

～たまな市議会だより～



も
く
じ

- P2～3 …… 9月定例会報告
- P4～5 …… 委員会審査報告
- P6～9 …… 一般質問(12名)
- P10 …… 先進地視察レポート
12月定例会予定

表紙イラスト：『恋するタマにゃん』

玉名女子高等学校ビジネス科アニメデザインコース2年 よしだ 吉田 ちはる 千晴さん

玉名花火大会が楽しみで、肌寒さも忘れてしまうほど美しいものが見られると良いなと思い描きました。

令和6年 第4回定例会（9月）

8月31日 ▶ 9月30日 **31日間**

9月定例会では、令和5年度歳入歳出決算、令和6年度一般会計補正予算、条例の一部改正、人事など22議案を認定・可決・同意した。その他、議員提出議案2件を可決、請願1件を採択し閉会した。

認定した前年度決算

【令和5年度一般会計決算】	歳入決算額	365億501万円
	歳出決算額	352億1,808万円

可決した主な補正予算

① 広報業務 603万円
（玉名市魅力発信大使と連携した魅力発信業務）

② 地域農業経営安定推進事業 1,062万円
（就農後の経営発展のための農業機械等の支援）

③ 街路事業 3,400万円
（玉名駅平嶋線の用地先行取得に伴う道路改良工事等）

④ 小学校施設改修事業 5,720万円
（築山小学校第2仮設プレハブ校舎借上げ）

【災害復旧対策】

⑤ 災害復旧費 3,174万円
（令和6年6月から7月の豪雨災害等関連復旧事業38件）



玉名市魅力発信大使の三津家貴也さん



豪雨による被害

討論

私はどう考える!!

議第84号 令和5年度玉名市 一般会計歳入歳出決算

原案反対

前田 正治

マイナンバーカードの利用において情報漏洩などの問題が発生しており、市民の不安が払拭されていない状況でカードの普及を強行に推進している。また、人事院勧告に沿って一般職員同様に会計年度任用職員の給与が引き上げられなかった。

議第97号 玉名市国民健康保険条例の一部を改正する 条例の制定について 議第98号 熊本県後期高齢者医療広域連合規約の 一部変更について

原案反対

前田 正治

マイナ保険証に関わるトラブルは、今年5月以降全国の医療機関の約7割で問題が発生しているという調査があり、これはマイナ保険証利用率が約10%の状況で起こっている。また、今後は電子証明書の更新忘れにより更なるトラブルの増加が懸念される。

議案の審議結果

■全会一致で認定・可決・同意した議案

議番号	件名	議番号	件名
議第85号	令和5年度玉名市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	議第96号	玉名市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
議第86号	令和5年度玉名市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	議第99号	財産の取得について
議第87号	令和5年度玉名市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	議第100号	教育委員会委員の任命について
議第88号	令和5年度玉名市浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算	議第101号	公平委員会委員の選任について
議第89号	令和5年度玉名市水道事業会計決算	議第102号	財産の取得に係る追認について
議第90号	令和5年度玉名市公共下水道事業会計決算	議第103号	財産の取得に係る追認について
議第91号	令和5年度玉名市農業集落排水事業会計決算	議第104号	財産の取得に係る追認について
議第92号	令和6年度玉名市一般会計補正予算(第3号)	議第105号	玉名市長等の給与の特例に関する条例の制定について
議第93号	令和6年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	議員提出決議案第3号	財産の取得に係る追認議案3件に対する附帯決議案について
議第94号	令和6年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	議員提出意見書案第2号	豊かな学びの実現を図るための令和7年度政府予算に係る意見書の提出について
議第95号	玉名市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		

■賛否の分かれた議案

○…賛成 ×…反対

議案	大野 豊重 (自友)	中村 慎吾 (新生)	浜田 繁次郎 (新生)	田浦 敏晴 (第二新生)	山下 桂造 (自友)	立川 信之 (第二新生)	坂本 公司 (第二新生)	吉田 真樹子 (創政未来)	一瀬 重隆 (自友)	北本 将幸 (創政未来)	多田 啓二 (創政未来)	松本 憲二 (自友)	徳村 登志郎 (公明党)	西川 裕文 (第二新生)	江田 計司 (新生)	近松 恵美子 (新生)	前田 正治 (日本共産党)	作本 幸男 (新生)	森川 和博 (無党派)	中尾 嘉男 (第二新生)	議決結果
議第84号 令和5年度玉名市一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	×	○	×	○	原案認定 (賛17、反2)
議第97号 玉名市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	×	○	×	○	原案可決 (賛16、反3)
議第98号 熊本県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	×	○	×	○	原案可決 (賛16、反3)

※新生…新生クラブ/第二新生…第二新生クラブ/自友…自友クラブ/創政未来…創政未来/無党派…会派に属さない議員

請願の審議結果

番号	件名	所管委員会	委員会結果	本会議結果
請第2号	豊かな学びの実現を図るための令和7年度政府予算に係る意見書の提出に関する請願	文教厚生委員会	採択 (全員一致)	採択 (全会一致)

人事 (敬称略)

★教育委員会委員の任命

加藤 弘子

★公平委員会委員の選任

板倉 英一



議会DXを前進

政務活動費管理 SaaS「セムカン」導入勉強会を開催

9月19日(木)に株式会社エイブルコンピュータから講師を招き、「政務活動費管理 SaaS「セムカン」」という Web上で政務活動費の管理作業を行える専用アプリの勉強会を開催しました。このアプリは、議員や議会事務局の事務作業負担を大幅に軽減し、情報公開機能により「開かれた議会」の実現を可能にします。

このアプリの利点は、操作に慣れれば通信環境さえあれば、いつでもどこでも作業が可能であることです。今後もこのアプリの運用に向けた検討を進めていきます。



委員会審査（令和5年度 決算）

予算決算委員会

9月17日(火)～19日(木)

実質収支の減少、事業への影響は

質問 一般会計実質収支が3年連続悪化。財政難を理由に各種事業への影響は無かったか。

答え 事業内容次第では、補助金などの影響もあり実施出来ない状況もあるが、財政難を理由に事業を執行できなかったものは無い。基本的には年度中の補正予算で対応を図った。

税の不能欠損や収入未済額について

質問 市税を不能欠損にするまでの対処や、収入未済額はどのような対応をしているのか。

答え 不能欠損処理前には、財産調査や督促、差押なども実施しているが、その最中に5年を経過し消滅時効扱いとなっている場合が最も多い。また、滞納者には面談を促すなど、相談を受けながら丁寧に進めている。

コンビニ交付の状況と利用促進の取組みは

質問 証明書交付事業の利用状況や、職員の負担軽減の関係性と利用促進に向けた目標や取組みは。

答え 各種証明書のコンビニ発行は全体の20%と向上し、窓口業務の負担感は減っている。本サービスは、窓口での手間や待ち時間の解消などの利便性を市民の方に感じていただいたことが、利用者増加につながっていると認識している。

海外への販路拡大の成果は

質問 海外で玉名フェアを開催して、取引を継続している国はあるか。また販売実績は。

答え 香港と取引を継続しており、近年ではタイへの取引も増加。年間販売実績は、令和5年度で5,478万円である。



▲香港でのプロモーション

玉名・小天温泉再始動プロジェクト

質問 事業内容と効果は。

答え 近年流行する女子旅を企画し、福岡の女性を対象にツアーを実施。玉名のファンを増やすのが目的。その後も、40名ほどが旅行で玉名に訪れ経済効果の一助となっている。



▲玉名女子旅モニターツアー

福祉バスの運行事業について

質問 福祉バスは運行台数3台、延べ719日運行、4,038人が利用した。市の見解は。

答え 利用者数の目標設定は特にないものの、市としてはもう少し利用して頂きたいと考えている。

公害苦情処理業務について

質問 野焼き指導が11件されているが、どのような指導か。その他どんな苦情があったか。

答え 現地確認をし、口頭での指導に併せチラシ等を配付して今後は行わないよう指導している。その他騒音7件、悪臭7件、雑草繁茂38件等、計67件の苦情処理業務を行った。

旧クリーンセンターの汚水検査

質問 当該施設の埋め立てゴミの水質検査。有機フッ素化合物内のPFASも検査すべきでは。

答え 法的基準の中でダイオキシン等の水質検査を実施し全て異常はない。PFASの検査は現在実施していないものの、今後その必要性を検討した上で必要があれば実施したい。

消防団員の公務災害について

質問 消防団員の公務災害について、発生件数とその内容は。

答え 公務災害件数はゼロ件であるが、見舞金が1件となっている。見舞金は、消防団員が5日以上入院の際に支出した。

トイレ整備で学習環境の改善とは

質問 中学校のトイレを改修したことにより、学習環境が改善したことについて説明を。

答え 電動車いすを使用している生徒が、トイレ内で転回できるようにトイレの拡張を行った。そのことにより、生徒が安心して学習に取り組める環境が整った。

アーティストバンク出向について

質問 アーティストバンクは、保育園・小学校など31箇所に出向。中学校へは行かないのか。

答え 毎年、幼稚園・保育園・小学校と同様に呼びかけを行っているが、中学校からは出向を希望する申し出がなかった。



◀アーティストバンク
登録された演奏家が学校等に出向き、生演奏や楽器に触れさせる等の体験教育のこと。

委員会審査(令和6年度 補正予算)

予算決算委員会

9月17日(火)～19日(木)

九州看護福祉大学の公立化検討

質問 12人以内で組織する検討委員会の委員には、どのような方々が就任されるか。

答え 過去に私立大から公立化した大学の教授やそれに携わった公認会計士、県内の県立大学や市内高等学校教育関係者、郡市医師会、商工団体関係者を予定している。

旧勤労青少年ホーム解体について

質問 解体するにあたって、庁内ではどのような検討を行ったのか。

答え これまで、中央公民館や教育施設の移転など公共施設としての利活用を検討してきたが、面積不足や高額な改修費用を要するため、解体すると判断した。

不妊治療について

質問 助成額は上限4万円だが、何回も助成してもらえるのか。

答え 夫婦一組につき4万円まで助成される。出産後に再び不妊治療を受ける場合も4万円に達するまで助成を受けることが出来る。



玉名駅平嶋線の整備にむけて

質問 用地先行取得に伴う道路拡張工事設計委託750万円の対象部分は。また工事完成予定は。

答え 今回の対象は、路線の一部である75m分の委託料。全線工事完成の当初計画は5年を予定。令和7年に概算要望、令和8年に詳細設計、令和9～10年で用地を取得し、令和11～12年で工事を行う。

空き家等の相談対応状況は

質問 法改正もあり、空き家関係の相談は増えているのでは。また職員は足りているのか。

答え 空き家の新規相談は既に170件以上で、去年の倍のペース。報道等の影響もあり、相談や苦情対応、未登記物件の調査等の業務が増加。状況を踏まえ、人員体制にも反映したい。

築山小のプレハブ校舎借り上げ

質問 最終年度の令和11年度だけ債務負担行為を他の年度よりも3倍増やしている理由は。

答え 令和11年度は借り上げの最終年度であり、プレハブの解体費用も含んでいるため。

委員会報告

総務委員会

9月20日(金)

九州看護福祉大学公立化について

質問 九州看護福祉大学を公立大学法人化する一番大きなメリットは何か。

答え 学費の低減によって受験者の入学志願倍率が上昇し、生徒数が増え、学力及び大学のブランド力の向上も見込まれる。また、様々な地域課題に市と協力して取り組める。

手数料条例の一部改正について

質問 11月から自動交付機による交付手数料を減額するねらいは何か。

答え 住民サービスの一環として、最寄りのコンビニ等で利用することができる手軽さや便利さを実感頂き、それに加え、窓口で交付を受けるより手数料を安くすることで、コンビニ交付利用の後押しを図ることがねらいである。

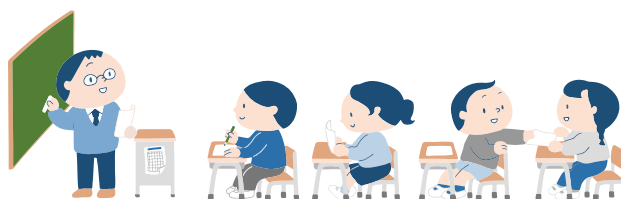
文教厚生委員会

9月25日(水)

請願 豊かな学びの実現を図るための令和7年度政府予算に関する請願

請願内容 令和7年度政府予算に係る教育予算の確実な確保を求める意見書を国に提出するもの。

討論 県内公立学校では教職員不足が深刻で全学年35人学級の実現に影響が出る。また教職員の働き方改革によって実態と乖離している時間外手当の処遇改善が求められている、との賛成討論があった。





田浦敏晴 議員（第二新生クラブ）

質問

築山小にプレハブ校舎を建設することになった経緯と今後施設整備に与える影響は

今年度築山小は、特別教室棟、体育館、プールの実施設計を行う計画だが、どういう経緯で今回プレハブ校舎を建設することになったのか。またこの建設が、今後の築山小の施設整備や全体構想の策定に与える影響について、現在の進捗状況を問う。

教育部長

特別支援教室の不足に加え来年度児童数の増加に伴う建築であり、影響はない

築山小学校では、特別支援教室に余裕がなく別室が必要な児童を受け入れるために保健室や会議室を使用している状況。また、令和7年度入学予定者の学級数も4学級が見込まれることから教室が不足するため、緊急に教室の増設が必要と判断した。プレ



▲生徒数が増えている築山小学校のプレハブ校舎

ハブ校舎建設による今後の配置計画や整備計画への影響はない。築山小学校全体計画の進捗については、山田川の河道計画案ができ次第、配置計画等に着手する予定である。

その他の質問

- 不登校対策とタマにゃん教室
- 産前産後の支援



西川裕文 議員（第二新生クラブ）

質問

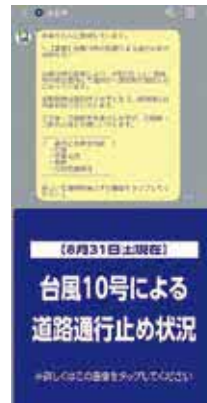
災害時に通行止めなどの道路状況をホームページ等活用し、迅速な周知を図っては

台風10号の通過時に、市内県道・市道・林道の10数カ所が通行止めとなったが、その周知が数時間後にLINEなどで発信された。地元消防団や市職員も出動し災害対応に当たっていただいたが、情報交換を行い、もっと早めに道路状況の周知ができないか。

建設部長

関係機関や地元区長と連携を図り、市民へ迅速に情報を周知できるよう努める

台風10号に伴う通行止めは全体で18件あり、冠水によるものが8件、土砂崩れによるものが3件、倒木等によるものが7件あった。道路状況の周知は、道路の復旧に時間を要する4件について、地元区長や消防団へ連絡を行い、その後市のホームページなど



◀市公式LINEへの通知

に掲載し、市民への周知を図った。今後も警察や消防、熊本県などの関係機関や庁内関係各課、地元区長と連携を図り、市民へ迅速に情報を周知できるよう努める。

その他の質問

- 玉名市魅力発見大使と国際交流アドバイザー



山下桂造 議員（自友クラブ）

質問

唐人川堤防の一部に海水が漏れ出ている部分がありその状況が続いているが対策は

唐人川堤防で海水が漏れ出ている現状を確認したため、市に報告書を提出したところ、直ちに県へ報告したと聞いたが、県の対応は。またこの水漏れは以前から問題として取り上げられていたと聞いているが、今までどのような対応をしてきたのか。

建設部長

県とより一層の情報共有化を図り、唐人川堤防改修に向け、要望を行っていく

唐人川は熊本県が管理する二級河川であり、提出された要望書は市の意見を添えて県に副申書を提出している。県としては、来年度以降に堤防補強を検討していきたいとのこと。市としては、地元からの要望について県に対し毎年事業要望を行っており、併



▲唐人川堤防の水漏れ

せて期成会を通じて浚渫や堤防の補修などの要望を行っている。今後も県とより一層の情報共有化を図り、堤防の改修に向けた要望活動を行っていく。

その他の質問

- 市役所の職員数と働き方
- 自然災害が発生したときの対応



質問

新たに取り組む「玉名市U18・まなびの議会」は毎年開催を検討してはどうか

今までの子ども議会が今年度から「玉名市U18・まなびの議会」として新たに実施されるが、どのような内容になるのか。また、子ども達が実際に議会を体験することができる貴重な機会であるので、今まで3年に一回開催だったものを毎年開催しては。

教育
部長

毎年開催等、今後については、実施後に検討していく

今回、募集方法を公募とし、対象年齢を12歳以上18歳未満の市民又は市内中学、高校に通学している生徒とした。議題はワークショップにより課題を発見し、それぞれの発言に繋げてもらう。議会当日は、玉名市議会同様に市長、教育長を含む市の執行部で



▲ 以前の子ども議会

行い、本市の現状や未来について主催者・参加者が共に考え学び合う議会にする。今後の開催については、終了後に検証を行い検討していく。

その他の質問

- 旧勤労青少年ホーム周辺整備
- 重層的支援体制整備事業への取組



質問

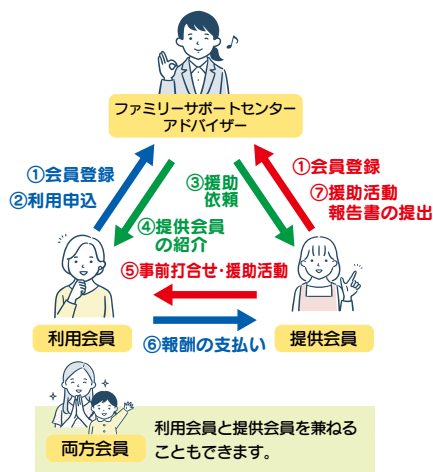
未来への投資として他市町村同様にファミリーサポート利用料金の半額助成を

本市にも子育て中の家庭を応援するために子どもの世話を一時的に有料で援助し合うファミリーサポート制度があるが、他市町村では時代の流れと共に利用料金の半額助成が進む。人口減少脱却の一助になると考えるため本市も半額助成をしてはどうか。

健康
福祉
部長

利用料金の助成は、他自治体の事例を参考に検討する

たまなファミリーサポートセンターの利用料金の助成は、ひとり親世帯の場合は利用料の2分の1を助成し、第3子目以降の場合は1日当たり2時間まで利用料金が無料となっている。利用料金の助成には様々な要件はあるが他自治体の事例を参考に検討を行う。



▲ファミリーサポートセンターの仕組み

その他の質問

- 玉名市民図書館について
- 花の拠点づくり事業について



質問

天水小学校(仮称)統合後の旧玉水小及び旧小天小跡地は早期に活用計画の策定を

学校跡地の活用は地域にとってとても大きな問題であり、早期の活用計画策定が必要である。地元からの支援学校分校設置要望や防災拠点など、計画には地域の要望等を汲み取り、民間とも連携した総合的な取り組みを行う必要があると考えるが。

教育
部長

今年度中に跡地利用部会を設置し地域からの意見・要望を丁寧に検討する

小天小の今後の活用は、本年4月に天水町の地元団体から荒尾支援学校分校誘致の陳情書が市に提出され、現在、豊水小校区からも誘致を望む声が寄せられている。この件には市に決定権は無いが、県教育委員会と情報交換、連携を重ね両校のいずれかに



統合予定の
玉水小学校(上)と
小天小学校(下)



設置できるよう積極的に関わっていく。玉水小、小天小の跡地活用には、今年度中、新しい学校づくり委員会に跡地利用部会を設置し、荒尾支援学校分校や地域の防災拠点等、地域からの意見・要望を丁寧に検討していく。



質問

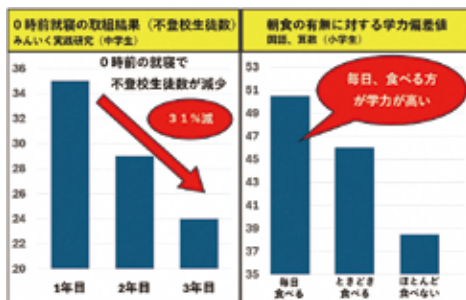
子どもの基本生活習慣が乱れる事で、その影響をどの様に捉え、正しい習慣を促すのか

子ども達が健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な睡眠等が必要不可欠とされている。基本生活習慣が乱れる事で学習意欲や体力、気力が低下し、不登校に繋がる恐れもあるため正しい基本生活習慣を促す取組について伺う。

教育長

たくましく心豊かな子どもを育むため早寝・早起き・朝ごはんの普及に取り組む

規則正しい生活習慣を身に付けるため「早寝・早起き・朝ごはん」運動の普及は必要。県では、子どもの心とからだの健康づくりについてたくましい心豊かな子どもを育むため、夏休み明けから9月中旬を「くまもと早ね・早おき・いきいきウィーク」とし取り



▲基本生活習慣と不登校、学力の関係

組んでいる。本市では、この取組を各学校での保健指導に加え学校のホームページ・メール、保健だより等で基本的な生活習慣の定着について各家庭に周知している。

その他の質問

- 災害に備えた防災・減災対策の考え方



質問

高齢化社会の進行に伴い聴覚補助器等が必要な方への積極的な活用支援を図って

高齢者が自分に合った聴覚補助器を適切に選択できる環境を整備すべきであり、そのために購入費用の助成制度の創設は有意義であると考えているが市の見解は。併せて、他自治体の窓口で「軟骨伝導イヤホン」が導入されているが、本市の導入に向けた検討は。

健康福祉部長 ほか

補聴器購入費助成は国での制度設計を、窓口への軟骨伝導イヤホン導入は検討する

補聴器購入への助成は、聴覚機能の低下がみられる高齢者全般に関わるため、助成要件等、各自治体によって対応が異ならないよう、国で制度設計をすべきである。今後も国や県に要望し、周辺自治体の動向を注視していく。また、軟骨伝導イヤホンを窓口



▲聴覚補助器のある環境整備を

で使用するにより、聞こえづらさが緩和され、プライバシーの保護にもつながると認識している。県内の自治体等において導入されていることから、本市でも導入の検討を始める。

その他の質問

- マイナ保険証の普及と利用促進
- 戦争の悲惨さと平和の尊さの次世代への継承



質問

農産物直売所郷〇市一帯を有効活用して賑わいの創出を。市はどう考えているか。

郷〇市南側の受免干拓メモリアル公園は、現在活用されておらず地元からも再整備を望む声がある。そこで、電気自動車用充電器やレンタサイクルの設置、水遊び場や藤棚で日陰を作るなどして利用者の滞在時間を延ばし、更なる賑わい創出ができないか。

産業経済部長

賑わいの創出は天水地域には大変意義があり関係者と協議しながら検討していく

受免干拓メモリアル公園は、農村における憩いの場として玉名市農村公園条例に基づく公園として設置されている。本公園を改修することにより郷〇市一帯が更に賑わいが増すことは、天水地域にとって大変意義があり、関係部署や郷〇市関係者、地域



▲受免干拓メモリアル公園の現状

住民の方々と協議を重ねながら慎重に検討していく。

その他の質問

- 小学校の放課後スポーツ教室



質問

高齢化社会を見据え、より良いごみステーションの設置環境の検討を

高齢化社会に対応するため、対策としてごみステーションの増設が考えられる。近年のごみステーション設置数の増減数は、また今後の高齢化社会に対応した新設の設置条件等を勘案するなどの対応検討について、市はどの様に考えているのか。

市民生活部長

同様の課題に取り組む他市の状況を参考に本市の実情にあった対策を検討していく

直近5年間のごみステーション設置箇所数は、令和元年度16箇所、2年度18箇所、3年度14箇所、4年度22箇所、5年度14箇所と全て増加となっている。今後の高齢化社会に対応する対策として、ごみステーションの増設が考えられる。それにより利便性は



▲各行政区に設置されているごみステーション

高まるものの、場所の有無や衛生上の問題、費用負担等の問題が生じることから同様の課題に取り組む他市の状況を参考に、本市の実情にあった対策を検討していく。

その他の質問

- 高次脳機能障害の啓発



質問

「こどもだれでも通園制度」を始めるのであれば、公立保育所から実施を

令和8年度から始まる「こどもだれでも通園制度」は保育現場から、ならし保育も事前顔合わせも無い預かりは、子どもや保育士に負担が大きく簡単ではない等懸念が出ている。まずは公立保育所で実施してこそ課題が把握できると思うが具体化への見解は。

健康福祉部長

令和8年度の本格実施年度に合わせ慎重に検討し取り組むか否かを来年度検討する

こども誰でも通園制度は、現在、試行的取り組みなどが実施されている。これを踏まえ確定した制度の内容を詳細に確認のうえ、本市における利用数の見込みや利用を確保するための量、私立保育園での取り組み希望の有無、公立保育所で実施する場合におけ



▲子育て情報満載

る保育士数や保育室の数などの具体的な事柄について慎重に検討し、本格実施年度に合わせ取り組むか否かを来年度判断したいと考える。

その他の質問

- マイナ保険証について



質問

本市の河川改修事業及び排水機場、排水路の排水対策と進捗状況について伺う

近年の異常気象により道路や施設園芸ハウス等の冠水被害が生じており市民生活の不安が高まっている。河川改修事業と排水路に関わる排水機場の現状を伺う。また、工事主体である県に対し工事早期完了の要望を強く求める必要があると思うが市の考えは。

市長ほか

県と連携を図り事業を進めており、今後も予算の確保などの要望活動も行う

唐人川、尾田川、境川は、県が事業主体で河川改修を進められており、期成会を通じ要望活動を行うなど、早期完成に向け協力をしている。

排水機場は、更新目安である30年を経過している機場を出来る限り早く更新する必



▲整備計画の目度が立たない明辰川の堤防

要があり、排水能力を維持する更新事業に取り組んでいる。排水能力を上げる排特事業は採択が困難であるため、県と連携を図り予算の確保や要件緩和などの要望活動も行う。

その他の質問

- 中学生の職場体験学習の在り方



先進地視察レポート

文教厚生委員会 7月10日～11日

おおぶこども輝く未来応援八策 (愛知県大府市)

大府市は子ども子育て事業をまんなかに据えた取組を実施してきた先進自治体。八策を更に進化させた取組も開始。少子化の歯止めにもなっている。



認知症対応に関する様々な施策 (愛知県みよし市)

みよし市は全議員が認知症サポート養成講座を受講するなど、認知症への理解と普及啓発活動が活発。介護予防の体制、推進員の取組が秀逸である。



建設経済委員会 7月9日～11日

公民連携による北上駅東口の再開発 (岩手県北上市)

市有地の駐車場機能を維持し、半導体工場の進出等情勢変化に応じた有効活用を公民連携で着手。賃貸経営やイベント広場の整備で、市民の賑わいの場を創出していた。



公民連携で開発された駅周辺の利活用を学び意見交換

オガールプロジェクト (公民連携で駅前整備)

(岩手県紫波町)

紫波中央駅周辺の町有地を、住民の暮らしに視点をあてたまちづくりを展開。官民複合施設の有効活用や統一感のある景観に町外からの交流人口も増加していた。



農村と都市が共生するまちづくりで、オガール広場を視察

平泉町観光振興計画 (岩手県平泉町)

観光客のニーズや満足度を高めるため、広域連携で誘客促進に取り組まれていた。観光とは他分野の団体とも協働し、地域資源を活用した魅力を発信されていた。

議会の主な動き

7月	1日	6月定例会閉会
	5日	神奈川県愛川町議会視察受入れ
	8日	議会広報広聴特別委員会
	9日～11日	建設経済委員会行政視察
	10日～11日	文教厚生委員会行政視察
	12日	議会広報広聴特別委員会
	12日	福井県大野市議会視察受入れ
	17日	災害時対策会議オンライン訓練
	17日	セムカン勉強会(政務活動費管理システム)
8月	29日	熊本県北市議会連絡協議会
	1日	有明海沿岸道路等3期成会要望(熊本河川国道事務所)
	5日	福岡県みやま市議会視察受入れ
	6日	有明海沿岸道路等3期成会要望(九州地方整備局)
	20日～21日	有明海沿岸道路等3期成会要望(財務省、国土交通省)
	21日	熊本県知事への要望活動
	22日	熊本県津奈木町議会視察受入れ
	23日	議会運営委員会
	31日	9月定例会開会
9月	4日	有明広域行政事務組合定例議会
	10日	議会広報広聴特別委員会
	10～12日	一般質問
	17日～19日	予算決算委員会
	20日	総務委員会
	25日	文教厚生委員会
	30日	9月定例会閉会

12月定例会スケジュール

開始時刻 10:00

11月22日(金)	議会運営委員会
11月29日(金)	開会
12月10日(火)	一般質問
12月11日(水)	一般質問
12月12日(木)	一般質問
12月13日(金)	一般質問
12月16日(月)	予算決算委員会
12月17日(火)	総務委員会
12月18日(水)	建設経済委員会
12月19日(木)	文教厚生委員会
12月24日(火)	閉会

※都合により変更になることがあります。

議会広報広聴特別委員会

(委員長) 坂本 公司 (副委員長) 浜田 繁次郎
(委員) 大野 豊重 中村 慎吾 田浦 敏晴
山下 桂造 吉田 真樹子 前田 正治

編集後記

今定例会では、築山小学校のプレハブ校舎建設費用が補正予算として計上され、可決されました。私の地元である築山校区の児童生徒数が増えていることは喜ばしいことであると同時に、子ども達の学びに必要な環境をきちんと整えたいと感じます。この「プレハブ校舎」と聞くと、「子ども達がかわいそう」という声も聞きますが、最近のプレハブは性能も良く頑丈で環境に優しいものもあるとのこと。とはいえ、小学校の施設整備は、しっかりと進めたいと思います。

議会広報広聴委員会 委員 田浦 敏晴

☆ホームページのアクセスは、検索画面で **玉名市議会** **検索** を入力してクリック!